

応用生態工学会新潟 勉強会開催案内

テーマ：生態系ネットワークと地域再生

□ 勉強会の趣旨

応用生態工学会は、1997年に生態学と土木工学の関係者が共同で発足した学会です。その中の応用生態工学会新潟では、現在北信越地区5県（新潟、富山、石川、福井、長野）の持ち回りで「北信越ワークショップ」を開催しております。新潟地域では2016年（平成28年）に開催し、本年はその中間年にあたり、WSは再来年になります。

そこで2021年（令和3年）のWSに向けたキックオフとして、「生態系ネットワークと地域再生」をテーマに、学識者および、行政と民間の専門家をお招きして開催します。

応用生態工学会新潟が目指しているところは、生態学と土木工学等の融合による地域の持続可能な開発に貢献することです。越後平野特有の生態系ネットワークを活かしながら、今後の人口減少社会に向けて地域再生に資するための施策や技術、それぞれの役割を考えるために勉強会を開催するものです。

■ 勉強会

- 主催 応用生態工学会新潟
- 日時 2019年12月10日（火）13時30分（受付開始）14時～17時30分
- 場所 新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」（講義室A、B）
：新潟県新潟市中央区笹口1丁目1番地 プラーク1・2階
- 参加人員 120人
- 費用 参加費用 資料代500円（学生無料）
- その他 （一社）建設コンサルタンツ協会 CPD
（プログラム番号：201910170008、3.33単位）



■ プログラムと講演内容

- 13:30～ 受付開始
- 14:00～14:05 開会
- 14:05～14:55 講演①「生態系ネットワークとは何か（他県の事例紹介）」
（公財）日本生態系協会 理事（専務）関 健志氏
- 14:55～15:30 講演②「白鳥が教えてくれた～越後平野は Wetland～」
新潟県水鳥湖沼ネットワーク事務局長 佐藤 安男氏
- 15:30～15:40 休憩
- 15:40～16:15 講演③「越後平野における生態系ネットワークの取り組みの紹介」
国土交通省北陸地方整備局河川部建設専門官 越野 正史氏
- 16:15～17:05 講演④「生態系ネットワークが目指すところ」
新潟大学 農学部 教授 関島 恒夫氏
- 17:05～17:25 総合討論 進行：新潟大学 農学部 教授 関島 恒夫氏
- 17:25～17:30 閉会

*後援（予定）国土交通省北陸地方整備局 （一社）建設コンサルタンツ協会北陸支部
新潟県ビオトープ管理士会

■ 参加申し込み

- 申込み期限 : 2019年11月29日(金)まで
※満席になり次第締め切ります。
- 申込み方法 : 参加を希望される方は、FAXまたはメールでお申し込みください。
メールで申し込まれる場合にも同等の内容を記載して下さい。

FAX : 025-241-9082

E-mail : eces-niigata@ctie.co.jp (応用生態工学会新潟)

- 問合せ先 : 応用生態工学会新潟 事務局
新潟市中央区万代 4-4-27 新潟テレコムビル (株) 建設技術研究所 北陸支社内
Tel : 025-245-3883 Fax : 025-241-9082 E-mail : eces-niigata@ctie.co.jp
(担当 : 原、金子)

.....参加申込書.....

- 氏名 : _____ (フリガナ: _____) 正・学生会員No. _____
- 所属 : _____ 賛助会員 No. _____
- 連絡先 : 〒 _____
TEL : _____ FAX : _____ メール _____
- CPD受講証明書及び領収証の要否 CPD 領収書 (必要な方は□にチェックをお願いします)

なお、複数名申し込みの場合は、氏名、所属を適宜追加してください

- 氏名 : _____ (フリガナ: _____) 正・学生会員No. _____
- 所属 : _____ 賛助会員 No. _____
- CPD受講証明書及び領収証の要否 CPD 領収書 (必要な方は□にチェックをお願いします)

*ご記入いただきました内容につきましては、本勉強会のために使用するもので、それ以外に使用いたしません。

*会員番号の無い方は、未記入にてお願いします。